

平成25年度の予算編成を念頭に、議会として今後の行政施策立案および事業執行にあたり、さらなる充実を求めるため、次の政策提言をしました。

政策提言

■子育て支援と介護予防などの充実

子育て支援策のさらなる充実をはかるとともに、若い人たちが安心・安全に出生し、明るく元気に子育てができるよう、情報提供を積極的におすすめりたい。また、お年寄りが元気に安心して生活できるよう介護予防事業の充実に努められたい。



議長より政策提言書が手渡される（9月14日）

■公共施設などの計画的配置

公共施設及び教育施設の配置については、跡地利用も含めて関係行政委員会との連携を密にし、中長期的な財政状況と地域事情を十分に考慮した計画的な配置について対処されたい。

■防災体制の強化・充実

昨年の3・11東日本大震災を教訓に「防災センター」を核とした町防災計画」を早期に策定し、各地域の自主防災組織との連携を強化するなど、災害に強いまちづくりを努められたい。

■職員の資質向上と行財政改革の推進

各種研修の充実による職員の資質向上をはかるとともに、居住地域の行事に積極的に参加し、職員と地域住民との良好な関係を築くなど、町民ニーズに的確に対応できる人材育成に努め、また、適正な人員配置と経費節減なども含めて行財政運営の改善や事務の効

率化に努められたい。

■地域高規格道路米沢・白鷹ルートについて

荒砥橋の架け替えは具体的進展を見ているものの、町の西部を通る長井・白鷹間の道路計画が具体的に示されていない。関係市町との連携のもと、「促進期成同盟会」を設立するなど、早期実現に向け努力されたい。

■白鷹町産業の活性化策の構築

町産業センターを核とした農・工・商・観連携による第6次産業の確立と遊休農地（特に畑地）を利用した白鷹ブランド製品の開発や販路の拡大をはかるなど、町産業のさらなる活性化と具現化について、なお一層努力されたい。

■クリーンエネルギーの活用について

太陽光、バイオマス、水力などを活用した再生可能エネルギーの、さらなる推進と支援をはかられたい。

条例

■防災会議及び災害対策本部の機能充実をはかる
諮問機関としての防災会議の機能の強化、災害予防及び応急対策で国、県、他市町村を含む関係機関との連携確保、機能の充実をはかるもの。

■水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準を定める
水道法の改正により布設工事監督者を配置する工事の基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定めたもの。

■教育施設の使用料を改正
東陽グラウンド人工芝生等整備により、基準使用料を改正するもの。

■介護保険運営の安定化をはかる
県より交付される交付金を白鷹町介護給付費準備基金に積み立てを行い、介護保険運営の安定化をはかるもの。